

2014 CLUBMAN ロードレース第3戦 (暫定)

平成26年8月31日

筑波サーキット

参加台数

- タイムスケジュール 06:30～08:00 参加受付 (プログラム配布)
 07:00～09:30 公式車両検査
 07:25～07:40 開会式&ライダーズミーティング

MCFAJ=127台
 L.O.C.=62台
 MAX10耐久
 =12チーム30台
 総出走台数=219台

タイムアタック

スタート前チェック	タイムアタック	クラス
① 07:45までに集合	08:00～08:09	サイドカー F I (6)/F II (3)
② 07:59までに集合	08:14～08:23	GP-E125(5)/GP-N125(2)/NEO-250(4)/NEO-A(4)/ NEO-B(2)/2&4-クラブマントロフィー (2)/S12(1)
③ 08:13までに集合	08:28～08:37	E アンリミ (4)/N アンリミ (12)/EP600(5)/NP600(1)
④ 08:27までに集合	08:42～08:51	スーパーモンスター '80s-A(14)・B(4)/C.S.S.C.-OPEN(4)
⑤ 08:41までに集合	08:56～09:05	C.O.T.T.-E125 水冷 (4)・空冷 (6)/N125 空冷 (3)
⑥ 08:55までに集合	09:10～09:19	NP150(7)/C.O.T.T.-E90(4)・N90(3)/E50(5)・N50(2)

◆リタイヤ引き上げ (5分)

⑦ 09:14までに集合	09:29～09:38	MAX10 筑波 My Bike 耐久 - 第1 ライダータイムアタック (A クラス=8台 / B クラス=4台)
⑧ 09:28までに集合	09:43～09:52	オーバー 40-GP(8)・セニア (4)
⑨ 09:42までに集合	09:57～10:06	L.O.C.=ULW(4)/LW-A(9)・B(6)/JR-A(3)・B(7)/PRE1950(2)
⑩ 09:56までに集合	10:11～10:20	A.V.C.C.=MDF-A(3)/STOCK-A(2)・B(3)
⑪ 10:10までに集合	10:25～10:34	L.O.C.=SE-A(6)・B(4)/HW-A(4)・B(13)/HWO-B(4)
⑫ 10:24までに集合	10:39～10:48	MAX10 筑波 My Bike 耐久 - 第2 & 第3 ライダーフリー走行 (A クラス=13台 / B クラス=5台)

◆リタイヤ引き上げ (10分)

決勝レース

スタート前チェック	スタート～ゴール	周回	クラス
① 10:40までに集合	11:00～11:10	8周	E アンリミ /N アンリミ /EP600/NP600
② 11:00までに集合	11:20～11:30	8周	GP-E125/GP-N125/NEO-250/NEO-A/NEO-B 2&4-クラブマントロフィー /S12
③ 11:20までに集合	11:40～11:50	7周	スーパーモンスター 80's-A・B/C.S.S.C.-OPEN
④ 11:40までに集合	12:00～12:08	6周	C.O.T.T.-E125(水冷)(空冷)・N125(空冷)
⑤ 11:58までに集合	12:18～12:26	6周	NP150/C.O.T.T.-E90・N90/E50・N50

◆リタイヤ引き上げ (10分)

⑥ 12:18までに集合	12:38～12:47	7周	サイドカー F I /F II
⑦ 12:37までに集合	12:57～13:05	7周	オーバー 40-GP・セニア
⑧ 12:55までに集合	13:15～13:23	6周	L.O.C.=ULW/LW-A・B/JR-A・B/PRE1950
⑨ 13:13までに集合	13:33～13:41	6周	A.V.C.C.=MDF-A/STOCK-A・B
⑩ 13:31までに集合	13:51～13:59	6周	L.O.C.=SE-A・B/HW-A・B/HWO-B
⑪ 14:50までに集合	14:10～15:40	90分	MAX10 筑波 My Bike 耐久

※上記スケジュールは変更の場合もあります。正式にはライダーズミーティングおよび放送で発表します。

※エントラントリストは決勝順に掲載しております。

2014CLUBMAN ロードレース第3戦 「公式通知」

日時 ; 2014年8月31日(日)

場所 ; 筑波サーキット 2070m

1; タイムスケジュール

- 1) ワンデー開催のためタイムスケジュールは別紙の通りです。遅れないようにご集合ください。
- 2) タイムアタック時にも必ずゼッケンを付けておくこと。

2; 駐車場 ※入場方法は別紙参照

- 1) **今回もAパドックに駐車できません。** Bパドック医務室先からコースを横断しドライバースタンド脇からAパドックへ、マシンと荷物等を下ろしトランポは**コース外の駐車エリアに駐車すること。** Aパドックでのテント使用は可能。※違反車両はチェックします。
- 2) タイムアタックの時間が早いクラス(GP125等)のトランポはコース外の駐車エリアに置きトンネルを通過してマシンと荷物などを運ぶことをお勧めします。
- 3) AVCC・LOCはBパドックにバイク・トランポとも駐車してください。また関係車両は北ゲートに駐車OKです。

3; 入場

- 1) ライダー及びメカニックは2014年MCFAJライセンスがあれば入場できます。パドック内もライセンスのみでOKです。
- 2) ライセンスのない人は入場券が必要。同封した入場券3枚(本年度より枚数変更)はお友達ご家族でご利用ください。
※ライセンスの不正使用はペナルティーとして¥5000の罰金を科すものとする。
また、度重なる不正使用については当該クラブの出場停止とする。

4; 連絡車

パドック内連絡車は自転車とする。ミニバイク、原付き等の入場は不可。

5; 参加受付

- 1) 8月31日AM6:30~7:30 **タイヤガレージ前 MCFAJ 受付にて発信器受付と同時に行います。**
★参加賞、プログラム等をクラブ単位に配布します。クラブ所属の方は代表者が、ワンデーライセンスの方はご本人が受付までお越しください。
★全クラス発信器を装着します。発信器の貸し出しは朝6:30からタイヤガレージ前受付にて配布(貸し出し)いたします。**補償金として500円必要**(事故等で破損した場合の補償金)。ただし取り付け不備による落下等により、破損した場合は修理代金自己負担となります。割りピンのタイラップ装着にご協力ください。
※**MAX 10、LOC、AVCCは、各々の事務局で参加受付、車検、発信機貸し出し、返却受付をします。**

6; 車検

- 1) 全クラス車検場にて車検を受ける。ただしMAX10、LOC、AVCCは各グループの事務局にて行う。
今回は特別に前日車検を行う→8/30(土) **15:00~17:00**(MCFAJのクラスのみ)
レース当日→8/31(日)7:00~9:30まで行う。タイムアタックの早いクラスを優先する。
- 2) 出場ライダー及びピット員はライセンス、記入済みの出走申告書を添え2名以上で車両及び服装(スーツ、ブーツ、グローブ)、ヘルメットリムーバー、ヘルメット(スネルM2005およびM2010規格)の検査を受けなければならない。
・未公認ヘルメットは車検時に検査を行います(公認ステッカー¥100)。
・車検時はピットクルー・メカニックを同伴し、マシンを完全に整備の上、アンダーカウル持参して受けること。

・車検の際は車検員の指示に従い、再検査の場合は再整備の上もう一度受けること。

なお、役員の指示に従わない場合は出場停止及び始末書処分になる場合がある。

3) 車載カメラの使用について

車載カメラを搭載する場合は車検前までに申請し、カメラ装着状態で車検を受けること。

ただし使用目的は私的鑑賞用に限られ、競技の抗議資料としての利用は禁止。また営利目的でカメラを搭載する場合は有料となるので、事前に MCFAJ 事務局までご相談ください。

★アンダーカウルを取外して持参し、車両検査を受けてください。

★シートカウルが小さい車両は、ゼッケンナンバーは上部 1 箇所でも可とする。その場合は必ずサポートゼッケンをアンダーカウル下部・後端部に左右装着のこと。

★ゼッケンナンバーを出走許可証に記載しました。許可証と違うゼッケンでは出走できませんので、必ずご確認ください。

7; ライダースミーティング

AM7:25 ~ 07:40、コントロールタワー前のコース側にて行うライダースミーティングに必ず出席し、注意事項を確認しなければならない。同封の「出席カード」を持参して出席確認を受けること (MAX10,LOC、AVCC 除く。なお各事務局代表者 1 名以上出席のこと)。

8; タイムアタック

決勝グリッド決めのタイムアタックとなります。全クラス発信器を装着します。

1) コースイン前チェックは B ゲート横のチェックエリアで行う

2) **B ゲート**よりマシンを押し入場。

3) タイムアタックに出走しない場合、決勝スタートグリッドは最後尾とする。

4) タイムアタック終了 (チェッカー) 後、本コース上でのスタート練習は厳禁。

5) コースアウトは **A ゲート**より退場する。

9; ピット割

ピット割りはありません。各自のレースが終了次第、次のレースの人が使えるよう速やかにあけてください。

便宜上 MAX 10 などは最終コーナーよりのピットを指定しました。(90 分耐久レース用として)

10; ウォームアップ

ピットおよびパドック内でのウォームアップは厳禁。必ず**ウォームアップ場**で行うこと (B パドックに臨時ウォームアップエリア有り)。なおノーヘルでの走行は禁止とする。

11; ピット員及びメカニックのコース入場 (サインエリア&グリッド)

1) ライダー 1 名につきピット員及びメカニックは 5 名までとする。

2) 2014 年 MCFAJ ライセンスを携行してください。

3) パドックパスのみでサインエリア&グリッドには立てません。

12; グリッド

1) 3-3-3 式とし、ポールポジションは 1 列目アウト側とする。(サイドカークラスは 4 輪用グリッド使用)

2) 「スタート 2 分前」と「エンジン始動」のサインボードが出たら、タイヤウォーマー等の機材を撤収し、メカニック 1 名が残りエンジンの始動を行う。

3) コース内に入場出来るのは 5 名までとし 2014 年度連盟登録ピット員及びワンデーピットクルー登録者 (子供不可)

4) **サインエリア&ピットエリア**での傘は使用禁止です。またサンダル・ピンヒールの靴での入場は禁止です。子供の入場もできません。

13; スタート (決勝)

1) スタート前チェック★集合時間厳守★

スタート前チェックはAゲート横のチェックエリアで行う。ライセンス及び車検合格印のある車両を持参しライダー及びメカニックの2名以上で受けること。MCFAJ ヘルメット公認シールも確認します。

なお、スタート前チェックはコースインの5分前に締め切り、チェックを受けないライダーはリタイヤとみなす。

※遅れた場合はオフィシャルの指示に従うこと。

2) 決勝スタート方法は全クラスクラッチスタートとする。

①コースインは **Aゲート** よりマシンを押して入場。

②グリッドにつき選手紹介のあと「フォーメーションラップ」を **1周**。

エンジン運転のままグリッド待機。**フラッグタワーのレッドシグナルが点灯し、レッドシグナルが消えたらスタート。**

※フォーメーションラップに入る際、エンジン始動の合図で始動できない場合は直ちにタワー下ピットロードに移動させ、スタート後全車が第1コーナーをクリアしてからその場所よりピットスタートとし、グリッドは最後尾につくこと。

※グリッドについてエンジンをストールして停止してしまった場合(スタート直前)はただちに手を挙げて合図し、コース役員の指示によりピットスタートエリアに移動すること。先頭車両がコースを1周通過した時点でスタートできなければリタイヤとする。

※遅れてコースインする方はピットスタートまたは最後尾スタートとなる。現場オフィシャルの指示に従うこと。

※エンジン始動時及びスタート前はコースを逆走してはならない。またピットロード及びコース横断禁止。

※コース上で車両が停止した場合、ライダーは速やかに車両と共に安全な場所へ移動する。

3) 反則スタート

反則スタートと判断した場合はタイム加算、1周の減算、ピットストップ、失格のいずれかとする。ペナルティは当該ライダーのピット要員またはメカニックにただちに通告されるが、判定に対する抗議は一切受け付けられない。

4) オレンジボール旗：サインボードで示されたゼッケンナンバーの車両は早急にコース上から退去し、安全な場所に停止すること。(オレンジボール旗の無視の場合は失格となる)

5) 黒旗：ブラッグフラッグを提示された数字(ゼッケンNo)の車両はただちに自己のピットに停止しなくてはならない。なお3周以上走行した場合は失格となる。

6) 黄旗：黄旗区間における危険行為(追い越し・転倒・コースアウト等)については、最大失格の罰則が科せられる。

7) ピットロードよりコースインする際、2コーナー出口まで内側に沿って走行する。

14; チェッカー後の追越禁止及びチェッカー無視 (決勝)

1) チェッカーフラッグを受けた後の追越しは厳禁。当該ライダーはペナルティーとして最高1年間の出場停止とする場合がある。

2) チェッカーが出た後、トップライダーに対し各ポストで黄旗の静止で合図する。

3) チェッカーフラッグはフラッグタワー上下の2カ所に表示する。(ダブルチェッカー防止のため)

4) ダブルチェッカーを受けたライダーは失格となる。

5) 決勝レース時のゴール後のコースアウトは **Cゲート** より退場すること (サイドカークラスのみ **Bゲート**)。

15; 表彰式

1) 暫定表彰：レース終了後、各レース上位は表彰台にて暫定表彰される(LOC除く)。

2) 表彰式：各決勝レースの暫定結果発表後、約30分後にコントロールセンター2F大会事務局にて行う。

※MAX10、LOC、AVCCは各々の事務局にて表彰する。

※入賞者であっても当日表彰を受けないで帰宅した場合は、賞典および副賞を放棄したものとする。

※配布用リザルトは大会事務局とピット2階通路の間に設置(コピー代1枚10円)。

16; ライダー及び車両交換

- 1) ライダーの変更はできない。
- 2) 車両交換は競技委員会に申告し承諾を得て車検を受けた場合のみ考慮される。ただしゼッケンナンバーは変更できない。
- 3) クラス変更はできない。

17; 競技規則の違反に対する罰則

大会期間中(競技中も含む)競技規則に違反する行為、及び暴力的な言動・行動に対しては大会審査委員会並びに競技監督、競技長の権限で戒告、嚴重戒告、罰金、ピットストップ、タイムの加算、周回数の減算、出場停止、失格処分等の罰則を科すことができる。

18; その他の注意事項

1) レース終了後の車両再検査

各クラス上位3位までの車両は直ちに再検査を行う。場所は表彰台前にて行います。

混走の場合も各クラス上位3位までとする。

再検査においてワイヤーロックの5項目に不備があった場合はペナルティーとして¥5000の罰金とする。

※ MAX10,LOC,AVCC グループは各々の事務局にて再検査する

2) ゼッケン

書体はフーツラボールドを基本とし蛍光色、飾り文字のゼッケンは禁止。

Eアンリミット ^o	青地に白文字	Nアンリミット ^o	黄地に黒文字
Eプロダクション600	青地に白文字	Nプロダクション600	黄地に黒文字
GP-E125	赤地に白文字	GP-N125	黒地に白文字
クラブマンNEO(250/A/B)	白地に黒文字	CSTT	赤地に白文字
サイドカーF1	赤地に白文字	サイドカーF2	白地に黒文字
スーパースター80'S-(A)	白地に黒文字	スーパースター80'S-(B)	赤地に白文字
2&4	赤地に白文字	NP150	黄地に黒文字
S12クラス	白地に黒文字		
COTT-Eクラス	緑地に白文字	COTT-Nクラス	白地に黒文字
CSSCオープン	黄地に黒文字	※ CSSC は基本書体(フーツラボールド)以外に AMA 書体も可	

※オーバー40-GP&セニアは白地に黒文字を基本とするが、他クラス出場の際はそのゼッケンカラーでも可。

※ MAX10、LOC、AVCC グループは各々の事務局の指示にしたがうこと。

- 3) ワイヤーロックのワイヤーはステンレス製で0.6mm以上のものとする。
- 4) フロントフェンダーをタイラップ等を使って固定しないこと。
- 5) ゼッケンの下地にガムテープを使用してはならない。
- 6) コースインの前にオイルキャッチタンクは必ず空の状態にしておくこと。
- 7) すべての4スト車両はオイル溜めとしてのアンダーカウルを装着すること。
- 8) コース側の規制によりペットは入場できません。
- 9) 指定された場所以外での喫煙は厳禁です。ご協力ください。
- 10) パドック内での飲酒・電子タバコは禁止されております。
- 11) パドックは火気厳禁!バーナーやコンロでの調理やバーベキューも厳禁です。
- 12) 使用済みタイヤ及び廃棄物は必ずお持ち帰りください。

★ゼッケンナンバーを出場許可証に記載しました。

許可証と違うゼッケンナンバーでは出走できませんので、必ずご確認ください。